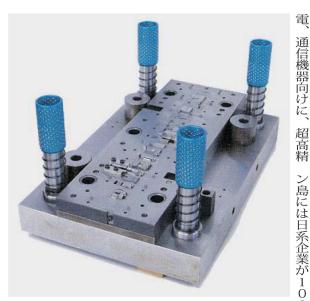
型部品まで一貫生産体制で対形技術で、超小型部品から大工、金型設計、インサート成工、金型設計、インサート成次城技研は超精密微細加

14 01 10 年月日 04 NO.

応する。

自動車用部品や家

超高精



コネクター用超精密順送金型

工、金型設計、イノト茨城技研は超精密微細加

004年にフィリピン・セブ品の市場が海外に移る中、2度の要求に応える。超精密部 いた。
二十男社長に今後の戦略を聞
ノウハウを蓄積してきた。堀 島に進出。 場を開設し海外事業を拡大、 「セブ島は取引先の要望で (茨城支局長・玄蕃由美子) 海外進出のきっかけは。 14年にはマニラエ

進出した。空港のあるマクタ ン島には日系企業が100社 企業向け 取引

客先は。

品を送っている。次のステッの要望もあり、マニラから部い。ベトナムに進出した企業器、ゲーム機向けの部品が多 客からの要望があればどこへプはベトナムと見ている。顧 車部品のほか、家電や通信機車部品のほか、家電や通信機 でもついていくフットワーク 引ができるようになる」 で世界の自動車メーカー の取得を目指している。これ の良い企業を目指している」 ISO/TS16949] 「世界自動車部品標準規格 「日系企業が中心で、 技術面の向上は。 シ取

1 Ľ ン進

茨城技研社長

一十男氏

し、フル稼働に入る。これに月末には工場の増設が完成り上げは右肩上がり。14年3 んでいる」 年間12億円の売り上げを見込 よりセブ工場とマニラ工場で 半ほどだが非常に好調で、売が当社の強み。進出して1年 要があった。 出するマニラで営業をする必 出を決断した。日本での仕事がった。マニラには自社で進 超精密プレス部品のほか、 は年々減っており、 適したエリアで、 ほど進出しており、 ンサート成形までできること 順送金型による 取引先も広 顧客が進 1

出